

博多支部ニュース 第3号

おっしょい!! 博多

2014年 2月 7日
発 行 者
九州旅客鉄道労働組合
福岡地方本部博多支部
発行責任者 石田 昌幸
編集責任者 松本 優作
福岡市博多区吉塚本町13-28
NTT(092)633-6539
J R(092)5863

2014春闘を突くある春闘に!!

今、2014年度春季生活闘争は、働く者の処遇改善を目指し、内需拡大をすることこそが、経済の本格的な活性化につながることを組合のスタンスとし、組合員・家族総がかりで取り組む春闘としたいと考えております。よって、下記の取り組みを行いますので、突くある春闘にするため、積極的に参加し、みなさんの声を反映させ、春闘を盛り上げていきましょう。

※春闘の主な取り組み

- ① JR連合九州地協「2014春季生活闘争・中間地方選挙勝利総決起集会」(連絡第37号)

日 時：2014年3月2日(金) 13:30~15:00

場 所：「TKP博多駅前シティセンター」8FホールA

参加規模：180名程度

- ② 連合福岡「2014春闘勝利総決起集会」(連絡第42号)

日 時：2014年3月8日(土) 14:00~16:30

場 所：福岡市須崎公園

参加規模：3,000名程度(博多支部より90名)

- ③ 博多支部「2014春闘学習会・春闘勝利ポウリング大会」

日 時：2014年3月9日(日) 13:30~ (連絡第43号)

場 所：アスクビル・博多スターレーン

参加規模：100名程度

- ④ 春闘の実現を求める組合員・家族署名及び撒布行動(仮称)

締 切 日：3月上旬(予定)

対 象 者：署名(組合員とその家族)、撒布(組合員)



☆春闘情報①☆(春闘の歴史について)

春闘の始まりは1955年、8つの労働組合組織が「共闘会議」を結成し、賃上げ要求を行ったものです。1974年には春闘史上最大のストライキを大幅な賃上げ獲得を成し遂げたが、翌年には日本経済との整合性が重要との見解が強くなり、以降「ストライキなし一発回答」「管理春闘」と言われる行動へと変わってきた。バブル崩壊後の日本経済の悪化や長引く不況に伴い、春闘は貧困解消や格差是正、雇用の適正化などを訴えるようになっていく。

☆春闘情報②☆(ベースアップについて)

「ベースアップ」の「ベース」とは、【基本賃金表】のことで、賃金計算の基礎になることから、この表を「ベース」と呼んでいます。賃金制度に「毎年4月に賃金を昇給する」と定めており、賃金に関する取り決めに従って賃金を改定することを「定期昇給」といいます。「ベースアップ」というのは、この賃金表に定める金額を引き上げることで、全体的に同額になるように押し上げるものです。よって、「ベースアップ」がなされた場合、賃金表の底上げとなるため、基本給に上乗せされることとなります。